

コアラのハッピーおこづかいすどろくについて

おこづかいを、じょうずにつかえるようになるすどろくです。おこづかい日に計画をたてて、おこづかい500円を、「ひつようなもの」、「ほしいもの」、「ちょきん」の3つにわけて、お金をつかっていきます。たのしい「ハッピーしょうてん」での買い物や、「ともだちのたんじょうび」、「赤いはねぼきん」などがあります。ゴールしたら、おこづかいをじょうずにつかえたか、話しあってみましょう。

〈すどろくの準備〉(2~4人用)

- ・すどろくシート:1まい
- ・オレンジ色の商品カードは、「ハッピーしょうてん」にならべます。「ほしいもの」はここから買えます。
- ・赤色の「えんぴつ」と「ノート」のカードは、「ハッピーしょうてん」の下のわくに重ねて置きます。この2つは「ひつようなもの」となります。
- ・「赤いはね」カードは、すどろくシートの右の「赤いはね」のわくに重ねて置きます。
- ・3つのビンのシートは、1人1まいずつくばり、それぞれの人の前に置きます。
- ・そのほかに、お金(100円)、さいころ、コマをつかいます。

〈やりかた〉

1. スタートにコマを置きます。
2. おこづかいを、1人500円ずつもらいましょう。
3. 何をかうか計画をたてて、3つのビンのシートの「ひつようなもの」、「ほしいもの」、「ちょきん」のビンの上にお金をわけて置きます(すどろくシートの「スタート」に書いてある〈計画〉を読んできめてね)。
※つぎのおこづかい日までに、えんぴつ100円がひつようなので、「ひつようなもの」のビンに、100円を入れておくといいですね。
のこりの400円は、「ほしいもの」と「ちょきん」にわけましょう。
※「ハッピーしょうてん」の商品は、「ほしいもの」のビンからのみかうことができます。
4. あまったお金は、場所をきめて置いておきます。しごとなどをしてお金をもらうときは、ここからもらいます。お金をつかったときも、ここに置きます。
5. 順番にさいころをふって、はじめます。
6. 「ほしいもの」のマスにとまったら、「ハッピーしょうてん」でほしいものを1つ(すべて100円)、かうことができます。「ほしいもの」のビンからお金をつかきましょう。買わないこともできます。お金がりなかつたら「がまん!」
7. 全員ストップのマスは、とまって、そのマスに書いてあることをしてください。
8. しごとなどをしてもらったお金は、どのビンに入れてもよいです。

「おこづかい」
じょうずにつかえたかな?

名古屋市消費生活センターの
マスコットキャラクター
コアラのハッピー



〈おこづかいのつかい方〉

「ひつようなもの」のお金は、学校のべんきょうなどにつかうものでかうひつようがあるものです。「ほしいもの」のお金は、自由にほしいものをかうことができます。「ちょきん」は、今はつかわないでとっておくお金で、お金が増えたりと値段の高いものが買えたり、プレゼントをかうときなどにつかえます。日常生活でも、3つのとうめいなあきビンに、「ひつようなもの」、「ほしいもの」、「ちょきん」と書いて、計画をたてておこづかいをわけて入れておくと、じょうずにつかうことができます。

このすどろくは、キャスリーン・デュエイ、ロン・ベリー著、西村隆男監修・訳『子どものおこづかい練習帳』主婦の友社にあるアイデアを基にして作成しました。
作成:名古屋女子大学家政学部家政経済学科